



# PTA新聞

ふくおかけん

発行所／  
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50  
福岡県吉塚合同庁舎5階  
福岡県PTA連合会  
TEL092-643-7766 FAX092-643-7767  
編集発行人／本松 政一郎

県P連ホームページアドレス <http://www.fukuokakenpta.gr.jp> 県P連電子メールアドレス [info@fukuokakenpta.gr.jp](mailto:info@fukuokakenpta.gr.jp)



イラスト：わたなべさき(飯塚二中・飯塚東小PTA委員)



「ゲーム中なんだからさ、邪魔しないでくれよ！」



「お母さん聞いて！あのわ！」



「ごめん！急ぎのメールなの、後でね。」

## スマホ宣言作り大詰め

### 県P 保護者の責任を前面に

スマホ(スマートフォン)や携帯電話、LINEなど家庭や学校、社会で問題になっているインターネット・ツールの問題に保護者は、どう対応すればいいのか。その課題に取り組んできた福岡県PTA連合会(県P)は、安全・調査委員会(太田一成委員長)で、「スマホを持つ子どもとの、より良いかかわり方」を示す、統一的な指針となるスマホ宣言作りが大詰めを迎えました。平成28年度の総会で決まった県Pのスローガン「今こそ示そう大人の姿」を受けて、「持たせたときは親など保護者が責任を持つ」と、心構えの重要性を前面に出す方向で進められています。スマホ宣言作りは今後、幅広い意見を反映して策定し、6月の県P総会で採択される予定です。

### 論議詰めて、6月の総会で発表へ

県Pでは平成27年度にスマホ問題の対応についてアンケート調査。スマホトラブルについて具体的な事例をまとめたところ、「交友関係のトラブル」「いじめ」「ネット依存」などが浮き彫りになりました。「家庭で保護

### スマホ制限することも考えて活用する力つけることも必要

#### 専門のインストラクター講演

福岡県PTA連合会(県P)の平成28年度第2回市・町・村代表者会議は昨年11月26日、福岡市博多区吉塚本町の県中小企業振興センター会議室に約70人が参加して開催されました。スマホ・ケータイ問題では、NTTドコモ九州支社インストラクターの穴井美鈴さんが「トラブルも発生しているが使わせないとより、子どもたちに早い段階から、



講演する穴井インストラクター



スマホ問題に取り組む県P安全・調査委員会のみなさん

の参加者のグループ討議では「親が責任をもって管理する」「親子のコミュニケーションの確保」「食事や家族団らん中はスマホを使用しない」など保護者がスマホ・ケータイに関するルールを守ることを重要だと回答が多く集約された。今年度、安全・調査委員会は7回の会合で論議を重ね「スマホは社会に不可欠なものになってきているもの、トラブルも発生している。買い与えた親にも責任があるのではないか」と考え、保護者の責任を考える統一指針を出すことになりました。子どもにスマホを買った以上、保護者がきちんと責任を持つべきである、との考えです。

「スマホ・ケータイ安全教室」と題して話した穴井さんは「有害サイトへのアクセスを防ぐことや、子どもには不適切なアプリの利用が制限できるフィルタリングサービスの活用を」と強調。①ネットで知り合った人と会いに行くことは危険②悪ふざけなど軽率な情報発信が大問題になる③短い言葉や記号でのやりとりで誤解を生み、いじめにもつ

### 本号は8ページ

### ブロック研修会

3面

### 優良PTA表彰

4面

次が「親子のコミュニケーションの時間を確保する」でした。

# 田川市立中央中放送部が制作



「DVDを見て役立ててください」と話す中央中放送部と、県Pのみなさん

## 那珂川北中、意欲的に

### 危険性を教えて、 便利な点も伝える

スマートフォンなどによるLINE、Facebook、といったICT(情報通信技術)と、どう向き合うか。県P安全・調査委員会は昨年11月17日、文部科学省から「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」の協力自治体に指定されている那珂川町で、同省のICT実証校になって



真剣に講習を聞く1年生

同校前PTA会長の日高光昭さん。パソコンの効率的運用なども仕事として呼びかけているICTの専門家です。軽い気持ちでスマホなどから発信する写真や位置情報から個人が特定されたり、規範を外れた投稿で、家族の人生まで狂わせる例があることなどの危険性を、いねいに説明。ICTに全く知識のない人間にも、非常に分かりやすい内容でした。日高さんは「スマホは武器です。デマの中継をして犯罪の手助けをすることにもつながります。



日高光昭さん

東日本大震災のとき、安否や避難場所の確認にインターネットが利用されるなど、「世界をつなぐ善意のツール」の面を紹介、ICTを否定することは一度もなく、むしろ便利なものだと生徒たちに上手な利用を呼び掛けていました。那珂川北中学校は、コミュニティICT推進委員会を基盤に校内ICT活用委員会の充実を通して「地域に開かれ誇れるICT教育

の創造」を進めています。英語科ではICT機器を活用した教育の開発に挑戦中です。これは、行政、学校、地域、保護者の連携と協働のためものです。

講習後のインタビュで日高さんは、スマホのフィルタリング(接続分野の制限)や使用ルールの取り決めの必要性などを指摘しながら、こう締めくくりました。「親・保護者が持った以上、親の責任をはっきりさせ、親の責任をはっきりさせる。『使い方やルールを知らない』とこわいよ」と伝えてほしい。そもそも善意から発信しているLINEであり、問題が

## ▶ スマホ問題 先進校を訪ねて お聞きしました ◀

### DVD「この悲劇を止めるには」配布へ

スマホ(スマートフォン)使用の危険性を、みなさんDVDを見て考えてくださいー福岡県PTA連合会(県P)は、田川市立中央中(小川節校長、生徒92人)放送部が制作したDVD「この悲劇を止めるには」を小中学校のPTAへ配ることを決めました。スマホの使い方や間違えのため、学校内でのいじめに発展したという内容のスマホ問題を考えるドラマです。研修会などで上映されているうちに評判となり、各PTAなどから「ぜひ見たい」という声が相次ぎ、県PがまとめてDVDを作製しました。

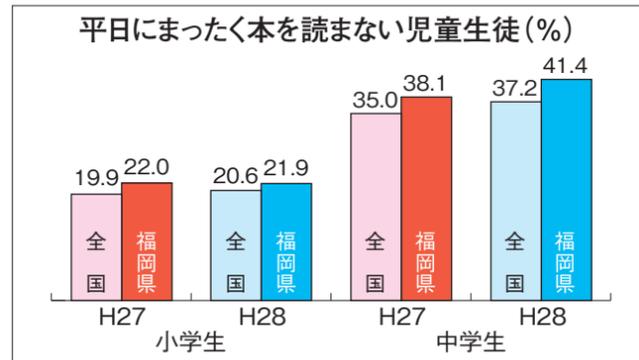


DVD「この悲劇を止めるには」

中央中放送部は、平成26年のNHK杯全国中学放送コンテストテレビ番組部門で非行少年の立ち直りを支援する人を追ったドキュメンタリー「HAND」で最優秀賞を受賞、翌27年には同部門でドキュメンタリー「LIFE」が全国2位になつています。昨年は児童虐待をテーマにした「笑っ

「この悲劇を止めるには」は、県Pから「みんな家庭教育などについて考える啓発のための映像作品を製作できないか」との相談を受け、昨年はじめから取り組みました。放送部顧問の佐藤彦教諭と放送部員で

ストーリーを作り、部員が演じました。5台のカメラを同時に回したり、演技しながらシナリオを手直ししたり試行錯誤が続いたそうです。上映時間は8分。佐藤教諭は「ドラマ仕立てなので、見る人もスマホ問題に感情移入がしやすい。啓発に役立ててほしい」と話しています。放送部員が



しかし、「平日にまったく本を読まない」小学生が21.9%、中学生は41.4%(グラフ参照)。平成28年度全国学力学習状況調査)もいます。各種データから、要因の一つとして、携帯電話やスマートフォン、テレビやビデオの長時間視聴などが挙げら

### 伝えよう読書の大切さ 話そう読書の楽しさ

読書活動は、子どもたちが言葉や学び、感性を磨き、表現力を高めるなど、生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。また、読書を通じて読解力や想像力、創造力等を養うとともに、多くの知識を得るなど学力向上の基盤にもなっています。

現在、多くのPTAが、「新」家庭教育宣言の中で「携帯・スマホのルールづくり」に取り組みされていますが、各家庭では「携帯・スマホのルールづくり」とともに、読書の大切さや楽しさについても話してみましよう。(福岡県教育委員会 社会教育課)



福岡県PTA連合会北筑後ブロック研修会は、昨年11月19日、久留米市の久留米シティプラザで、

**北筑後**

**子どもと食卓を囲む大事さ**

「心豊かで、たくましく生きる子どもを育むPTA活動」をテーマに全体会と4つの分科会を設定し、開催しました。

全体会では「脳からみた子育て」と題して、九州歯科大学口腔保健学科准教授の吉野賢一氏に講演していただきました。写真。関西出身ならではの軽快なトークで、霊長類研究者としての動物と人の食べ方の違いから、相手の顔を見て食べるのは人だけで、その際にさまざまなことを推察し学んでいる。「食べながら家族の顔を見る子どもが『人としての心』を学び、食べながら子の顔を見る親が『子の心』を学ぶ場である」「食卓は栄養摂取の場だけでなく、学びの

場」として子どもに提供することは、家庭の大切な役割である」と子どもと食卓を囲む大事さを教えていただきました。

分科会では「子どもの健全育成と家庭教育」「人権問題」「組織・委員会活動」「広報活動」の各テーマに分かれ、各PTAの特色ある実践報告があり、その後、意見交流・指導助言が行われ、またファシリテーターによる全員参加型の意見交流で、活気あふれる分科会になりました。社会の宝である子どもたちを育てていく、その活動の要となるのがPTA活動であり、その必要性・重要性を再確認させていただく、素晴らしい研修会になりました。

**南筑後**

**「ひと想ひまち」をテーマに**



福岡県PTA連合会南筑後ブロックの研修会兼家庭教育研修会は、昨年11月20日、筑後市のサザンクス筑後大ホールで開催しました。

今年度は、テーマを「ひと想ひまち 南筑後」、サブテーマを「スマホ世代の子どもたちとの新しい関係づくり」と掲げ、子どもたちや学校、地域との関係づくりについて考える機会としました。

開会行事の中で、例年行っているPTA保険制度の説明のほかに、福岡県PTA連合会の事業内容の説明も行いました。実践発表は、筑後市の羽塚小学校PTAより「羽小クリーンアップ大作戦!! With 市民一斉ラジオ体操―地域と学校と行政と―」と題し、現在も地域と共に行っているクリーンアップ作戦の説明や、市民一斉ラジオ体操の取り組みを、元PTA会長や元校区民会議会長な

ども登壇され、お話をいただきました。講演会は、作家でジャーナリストの石川結貴さんを迎え、「子どもの心とどう向き合うか」と題し、SNSでつながりを得ようとする今の子どもたちに対し、大人はどう対応したらいいのか、石川さんの取材例やデータを基に、画像やイラストなどを用いてわかりやすく話していただきました。スマホ自体は悪いものではなく使い方が間違えなければ非常に便利な道具でもある。だからこそ、子どもと話し、子どもの考えを理解し、親としての気持ちを引き出しと伝えることが大事なことだ、と感じさせる講演でした。

**県Pブロック研修会始まる**

平成28年度の福岡県PTA連合会のブロック研修会は、昨年暮れから6つのブロックごとの日程とテーマで、それぞれ開催されています。子どもたちのスマホ問題やPTA活動の在り方についてなど活発な研修会となっています。すでに開催された4ブロックからの報告を掲載します。



福岡県PTA連合会の北九州ブロック研修会は、1月14日、遠賀郡岡垣町の岡垣サンリーアイハミングホールで開催しました。

実践発表には、平成27年度に文部科学大臣表彰を受賞した芦屋町立芦屋小学校PTAより、現PTA会員とOB・OG、おやじの会おふくろの会を含めた活力のある活動内容(小まつりやカーテックリン活動など)を発表していただきました。PTA活動の根底には、大人も楽しんでながら子どもたちのためにという信念があることを感じました。

講演会では諫早市こどもの城の池田尚館長より「つながり」から「まじわりへ」という演題で講話をいただきました。実例を交えながら、子どもとのつながり、PTA以外から見た取

**北九州**

**PTA活動は大人も楽しみながら**

り組みの姿から、「PTA活動があるから役員をあてがう」のではなく、「この役員だから何ができるか」を考えることにより、肩問にしわを寄せて悩まずに参加できること、そして家族を大事にし、大人が笑顔で取り組むことが、子どもたちの最大の活力へつながることを伝えていただきました。途中で、出席者全員で参加するゲームもあり、笑いの絶えない講演となりました。最後に子どもだけでなく大人を含めた一人ひとりの居場所を大切に先生方の曲「おかけりなさい」を共に歌い、写真、講演を締めくくりました。参加者全員が充実した時を過ごすことができました。

**福岡**

**ITの活用 新しい視点も学ぶ**



福岡県PTA連合会の福岡ブロック研修会は、1月15日、大野城市まどかぴあで開催しました。

講演は「転んでも立ち上がるココロを育てる」というテーマで、MIKIファニットの太刀山美樹代表にお話しいただきました。写真。軽い運動で体をほぐしたり、参加者同士で話したりしながら自分を振り返ってみる時間もあり、子育てと自分自身を見つめる良い時間となりました。人生において転ぶこと(失敗や挫折)は、学びのチャンスであり成功のヒントであると捉え、子どもに伝えることで、自分で立ち上がるココロを育てていけるのだと教えてもらいました。

ご参加の皆さまには、たくさんのご意見、ご感想をいただきました。ありがとうございました。今後の研修会に生かしていきたいと思っております。

### 優良PTA文部科学大臣表彰

## 苅田町立馬場小PTA



このたびは、優良PTA文部科学大臣表彰をいただき誠にありがとうございます。会員一同にとって大きな喜びであり、今後の活動への励みとなりました。

本校の児童数は321名で京築管内では中規模の小学校ですが、年々児童数が増加傾向にあり、活気にあふれています。PTAでは「子育てを楽しもう」をモットーとして、学校と家庭が共通の目標をもち、同じ方向で子育てができるように、大きく次の2つの取り組みを行っています。

- 1 みんなで考え・協働する取り組み
- 2 みんなで楽しみ・感動を共有する取り組み

馬場つ子タイム。子どもたちが楽しみにしているお祭り、馬場つ子フェスタ。室内・室外のゲームの出店をはじめ、OBによる手品などもあり、みんなで楽しんでいきます。また、バザーの収益金で、オペラや太鼓の演奏会等を開催したりして子どもも大人もワクワクドキドキ！

今後も、「みんなで考え・みんなで楽しみ・感動を共有する」を合言葉に、一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

(馬場小PTA会長 香椎 陽介)

### 優良PTA文部科学大臣表彰

## 糸島市立波多江小PTA



このたびは、栄誉ある優良PTA文部科学大臣表彰をいただき誠にありがとうございます。PTA活動を積極的かつ継続的に進めて

きた先輩方や私たちはもとより、保護者の皆さま、地域の皆さまをはじめとした波多江小学校を見守り支えていただいている全ての皆さまのご協力があったの受賞だと実感しております。

私たち波多江小学校PTAは、全保護者、教職員が加入し、役員と5つの運営委員会(学年学級・広報・生活環境・地域安全・バザー)が中心となり組織的な活動を行っています。また、地域と連携した活動として「できる人ができる時にできる事」をモットーに、趣味や得意分野を生かしたサポーターとして「おやじ隊」「ふれあい手作り隊」「読み聞かせ隊」も活躍しています。他にも、地域のさまざまな団体(シニアクラブ、六十命会、交通安全

全など)に協力をいただき地域の方々と触れ合える楽しい世代間交流も学校行事として多く行われています。

波多江小学校の合言葉は「はげましあい、たくましく、ちえをいかす子」です。これからも、126年の歴史の中で培われた伝統や文化を絶やすことなく、地域とともに環境づくりコミュニティ・スクール波多江小学校の子どもたちが健やかに成長することを支援していきたいと思えます。

(波多江小PTA会長 梅田 仁志)

# 地道な努力 受賞の喜びかみしめ

### 日本PTA全国協議会会長表彰

## 飯塚市立庄内中PTA



このたび、庄内中学校が日本PTA全国協議会会長表彰を受けました。平成26年の文部科学大臣表彰に続き、このような名誉ある賞をいただくことができたのも、歴代の校長先生をはじめ、各先生方やこれまでPTA活動にご協力いただきました保護者の皆さま、地域の皆さまのご尽力によるものであり感謝とともに

受賞の重みを感じております。

本校では学校・保護者・地域が連携し、あいさつ運動、ゼロの日活動(ゼロのつく日に校内の草取り・花植えなどを行う活動)、みそづくり、ノーチャイム(各自が自分で時計を見て行動する)、JICAとの国際交流などを行っており、子どもたちはこのような素晴らしい環境の中、さまざまな体験や勉強、運動を通して、心身ともに成長することができています。本校の過去の歴史の中では大変な時代もありましたが、このような活動を根気強く継続

してきた結果が今回のこの受賞に結びついているのだと思えます。受賞にあたり、これからも私たちは、役員一同をはじめ、学校・PTA・地域の連携を深め、より一層、力を合わせながら子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、活動の継続、充実を図っていきたく努めてまいります。最後に、花と緑の庄内中学校にかかわってくださっているすべての皆さま方に、心より感謝申し上げます。

(庄内中PTA会長 脊戸 ゆかり)

### 日本PTA全国協議会会長表彰

## みやま市立大江小PTA



このたび、日本PTA全国協議会の表彰を、大江小PTAが受けましたこと、誠に光栄であり、また恐縮いたしております。

平成28年度優良PTA表彰で、福岡県PTA連合会から4校が受賞しました。子育てや花と緑の運動など長年の地道な活動、努力が高く評価されました。受賞PTAの喜びと感謝の声を紹介します。

全国地方自治体の多くが抱える悩みでしょうが、わがみやま市も少子高齢化で過疎化の一途をたどっております。児童数の減少に伴いPTA会員数も減少する現実の中で、この現状にあった活動内容への変更を余儀なくされています。しかしながら、いつの時代も子どもの健全育成を願う親の思いに変わりはありませぬ。活動規模は縮小しましたが、より役員会員の皆さまの連携が密になり、さらに積極的に地域の皆さまも地域ぐるみの子育て支援を行っていただくことで、よ

り中身の濃い活動ができていないのではないかと思います。

こうした地道な活動が、日本PTA全国協議会において評価を受け、このたびの受賞にいたったことは、まことにありがたいことです。

これからも地域ぐるみでの活動を、できる限り最大限続けていきたいと思えます。すべては子どもたちの未来のために、みやま市の未来のために、今できる努力をしてまいります。

(大江小PTA会長 今泉 大観)

2016年12月現在の内容です。

# 福岡県PTA連合会「小・中学生総合保障制度（こども総合保険）」

## 偶然な事故により

### ケガをしても

(傷害補償)



### ケガをさせても

(個人賠償責任補償)



#### 傷害補償

- お子様のケガを補償します。
- 入院保険金
  - 通院保険金 など

#### 個人賠償責任補償

- 法律上の損害賠償責任を補償します。
- 相手方のケガの治療費
  - 慰謝料 など

# まさか！の時でも、安心です。

自転車事故により、**高額**の損害賠償金の支払いを命じられた事例も発生しています！！

団体割引の適用により、掛け金はひと月あたり約400円から

詳しくは、3月初旬ごろ、学校より配布されます「小・中学生総合保障制度パンフレット」をご覧ください。

## お問い合わせ：0120-228-553

受付時間：平日 午前9時から午後5時

- 制度取扱代理店：株式会社コーリン（福岡県PTA連合会保障制度事務局）〒810-0001 福岡市中央区天神1-13-2興銀ビル9F
- 制度引受保険会社：AIU損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 三井住友海上火災保険株式会社

この広告は「小・中学生総合保障制度（こども総合保険）」の概要についてお伝えしています。ご加入の際は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご覧ください。

A-000702 (2018-03)

遠賀南中学校では、3年前からPTA主催で「大人としゃべり場」を行っています。写真。

この「大人としゃべり場」は地域の方や保護者（大人）と生徒が対いで日常のさまざまなテーマについて語り合うものですが、全校生徒と同数の大人を集めないと実施できません。そこで、協力していただける大人の方を集めることが必要なのですが、集めるのが大変で、毎年、言葉に表せないくらい苦労しているところです。

しかし、参加した大人の方から、「大変良かった」「毎年参加したい」「笑顔の絶えな

## 北九州



「大人としゃべり場」で連携  
遠賀町立遠賀南中

いやりとりができた」「今日ほど、生徒としっかり話せたことはなかった」「自分は一人ではないこと、みんなが支えてくれていることを忘れないでほしい」などうれしい意見を多数聞くことができ、今後も継続していきたいPTA行事です。

このしゃべり場を始めるきっかけは生徒のコミュニケーション能力の育成でした。

しかし、現在では地域と学校がつながり、信頼関係を深めていくこともできています。

また、地域の方と顔見知りになることで、犯罪や非行を起させない安心・安全な環境が整えられることにもつながっています。

(遠賀南中PTA会長 樋山 清文)

八木山小学校は、コミュニティ・スクールとして、地域とのふれあいを大切にした、豊かな心の育成に取り組んでいます。全児童27名が3つの縦割り班に分れ、高学年が中心になり、優しく支え合いながら活動しています。

その一つに、相撲大会があります。写真。地域住民も参加しての運動会が終わった10月に実施しています。大会の1週間前に、地域の老人会やPTAが毎年わらを準備して、土俵を立派に作り上げてくれます。

相撲大会は、40年以上の歴史があり、八木山に伝わる相撲甚句を歌いながら、男子

## 筑豊



相撲大会 八木山場所！  
飯塚市立八木山小

児童が保護者から作ってもらった化粧まわしを締めて、土俵入りをします。また、男女別に3人抜き・5人抜き相撲やトーナメント戦を行っています。気合の入った取組をテレビや新聞などで紹介してもらっています。

このほか、緑の少年団活動や青少年赤十字活動にも取り組み、野鳥観察会や米作り、獅子舞など、豊かな自然の中で、学年の域を超えてのびのびと活動し、優しさや思いやりを学んでいます。飯塚市内のどこからでも通学できる特認校になっていますので、ぜひ、一緒に学びませんか。

(八木山小PTA会長 松尾 剛伸)

① PTAあいさつ運動  
毎日、正門および裏門で、保護者・地域の民生委員・生徒会・部活動生徒で、あいさつや交通指導を行っています。

② 花いっぱい運動  
「二年中校内に花を絶やさない」をモットーに、刈田町の花いっぱい運動に合わせ、年に3回の花の植え替えと数回の除草

作業を行っています。

## 京築



花の植え替えも餅つきも  
刈田町立新津中

また、ボランティアで地域の花の植え替えにも生徒とPTAと一緒に参加しています。

③ PTA餅つき  
11月には、3年生の合格と健康を願って、保護者・地域のお年寄りの協力のもとで、餅つきを行っています。写真。

そのほかにも、多くの活動を一致協力して行い、今後も生徒の健全育成につとめているところです。

(新津中PTA会長 駒谷 明)

## 県P広報紙コンクール

### 応募締め切り迫る

福岡県PTA連合会（県P）主催の第25回広報紙コンクールの応募締め切りが3月15日と迫っています。このコンクールは、PTA活動の充実・発展には広報紙の果たす役割が大きく、よりよい広報紙づくりに寄与することを願って毎年、開催されています。

実施要項は、既に各単位PTAなどを通じて連絡されていますが、以下の通りです。入賞作品は、日本PTA広報紙コンクールへ、県Pから推薦されます。

《対象》県内（政令指定都市を除く）の小・中学校PTAで発行している広報紙で、年間2回以上発行されたもの。（委員会だよりなどは該当しません）

《応募方法》平成28年4月から29年3月までに発行した全ての号をひもどしたものを2部作成し、それぞれまとめたものの裏に応募票（県Pホームページよりダウンロードできます）を閉じ込んで、県Pあてに送付してください。

《締め切り》平成29年3月15日必着。  
《送り先・問い合わせ先》〒812-0046福岡市博多区吉塚本町13ノ50、福岡県吉塚合同庁舎5階、福岡県PTA連合会／☎092（643）7766

《審査・発表》県Pで審査し、結果は平成29年度広報紙づくり研修会、および県PTA新聞269号（7月発行）で発表予定。

《表彰・展示》表彰は29年度広報紙づくり研修会で。入賞広報紙などの展示は定期総会、広報紙づくり研修

会で行います。賞は、県教育委員会賞（小、中学校各1）▽西日本新聞社賞（同）▽県PTA連合会会長賞（同）▽優秀賞（小学校3、中学校1）

### 多くの熊本地震への募金

熊本地震の募金は、昨年12月末までに、中間市立中間北小、みやま市立高田中、春日市立春日小、久留米市立篠山小の各校から福岡県PTA連合会に届けられました。みなさまからの募金は23万5千円になりました。

なお、1月より熊本地震の募金は、熊本県PTA連合会の方に直接お願いしております。募金振込先は「肥後銀行水道町支店 普通預金2478641 熊本県PTA連合会災害義援金 会長 中村慶治（ナカムラケイジ）」です。問い合わせ電話は、096（354）5919です。ご協力ありがとうございました。

日々是好日 その23 わたなべまき

時には、カメラに なったり

アジエンタって どんな意味？

知らない土地も、 ナビがあれば安心

だからスマホを 悪い道具にしちゃ いけないと思う。

スマホでイジメなんて ぜったい許さ〜んっ！

# PTA通信

八女市立福島中学校PTAの活動の中に、物品販売であるバザーがあります。バザーの収益金で視聴覚機器などを購入し、教育環境の充実を行っています。このバザーは、地域の方々の協力と支援により成り立っています。

福島中学校は、八女市の中心部に位置しており、昔からの商店街や大小さまざまな飲食店や大型商業施設などもあるおかげで、数多くの協賛をいただき、商品の提供があります。また保護者や地域の方も、積極的に家庭にある不用品を持ち寄り、子どもたちの中学校生活に役立てようと協力



## 南筑後

地域に支えられる学校  
八女市立福島中

的です。

バザーの準備は3カ月前から始まり、前日には、多くの保護者をはじめ、PTA役員、学校の先生とともに準備を行います。

バザー当日は、開始1時間以上前から多くの地域の方々が列をなし、たくさんのお品物を購入していただきます。この光景を見ると地域の方々の、学校・生徒に対する理解と協力が支えられていることを実感いたします。

今後も、生徒たちが楽しく学校生活を送れるよう、保護者一丸となって取り組んでいきます。

(福島中PTA会長 松尾 和昭)

三国小PTA父親の会は、夏の二泊二日の「チャレンジキャンプ(昨年から国立夜須高原少年自然の家で開催)」に始まり、年末の「もちつき&ダンス体験」、3月には「ふれあいクイズラリー」を行い、子どもたち、保護者、地域の方、そして父親同士の交流の輪を広げています。

年末に行う「もちつき&ダンス体験」のもちつきでは、5年生が、地域の「農事組合法人力武」の皆さん、JA・地域の方のお世話により、田植えと稲刈りを行ったもち米を使用します。ついたちは、みんなその場で食べたり写真、お世話になっ



## 北筑後

もっと広がれ、父親の輪  
小都市立三国小

ている地域の方に配ったりします。また、ダンス体験では、ミュージカルで活躍するコモンビート団員の方の協力により、全員、笑顔のダンス体験となっています。

こうしたイベントに限らず、運動会の警備、おやしパトロール、校区主催「お月見会」への屋台出店やメンバーによるボウリング大会やソフトボール大会の開催、駅伝大会への参加など父親同士の交流を深めています。

ほとんどのメンバーが来年度も引き続き残るそう、会の活動を通じ、父親同士のつながりが広がり、深まっています。

(三国小PTA会長 山川 懸弘)

那珂川北中学校では、昨年発生した熊本地震に対し、真っ先に反応したのは生徒会でした。発生1週間後のPTA総会の席上「支援活動をしたかったので協力してください」との生徒会の姿に感動したPTAは、何か応援したいと動き出しました。

「くまモンを使ったグッズ製作・販売を行い、収益を義援金にしては？」との案が浮上りました。早速、利用申請を行い製作スタート。生徒たちにも販売スタッフになって参加してもらおうと町のイベント会場へ依頼。本部メンバーが実行委員会に携わっていた「竹



## 福岡

くまモンロゴで支援活動  
那珂川町立那珂川北中

の里フエスタ」で販売ブースの許可をもらい、生徒たちも多数集まってくれ、一緒に販売しました。写真。

フエスタに求められた多くの地域の方々は、生徒の真剣な呼びかけに感動し、たくさんグッズを購入していただきました。生徒たちは、自分の学校名が入ったTシャツやエコバックを、地域のみなさんへアピールし、購入していただき、地域の方々の心の温かさを感じることができました。

生徒会スローガンの「思いやり」の気持ちを大切に、さらなる成長を期待しています。

(那珂川北中PTA会長 本田 修慶)

## 千里眼☆☆地獄耳

(記事募集中=メールで事務局へどうぞ)

3学期が始まって、わが家の次男は受験モードに入りました。もっと早くにお尻に火がつけばいいのに、年を越してやっと問題を開きました。残り少ない中学校生活を、プレッシャーをかけることで満喫しているようです。

子どもの中学校生活ではありますが、親としてもたくさん思い出をいただき皆さんの思い出をいただきありがとうございます。部活動では、人数が少なく、なかなか結果を残せないチーム。わが子を顧問の先生が厳しく、時々優しく?????指導してくださり、大きく成長したことで親たちの心も成長させていただきました。接戦になってドキドキしながらの応援は、私たちのエネルギーにもなりました。惜しくも負けてしまった時は、もしかしたら生徒以上に悔しさを感じたかもしれません。

PTAの活動では、地域の方、おやじの会の方々そして理事の方々と目標を持って活動できました。外部室のペンキ塗りでは、11月にもかかわらず、とても暑い中、服や靴、手や顔にペンキがつくのも気にせず汗を拭いながら、子どもたちのために作業してくださいました保護者の皆さまに感謝です。来年度は、このつながりをもっと太くして活動できることを願っています。

(K)

### 福岡県PTA連合会 小・中学生総合保障制度(こども総合保険)

もっとお役に立てるよう、サービスの向上に努めます。

お客様からのコメントの抜粋です。

初めて「電話による保険金請求サービス」を利用しましたが、迅速かつ親切丁寧な対応に感謝の気持ちでいっぱいです。

ケガの多い年頃の子どもの持つ保護者として、このように手厚く迅速に対応してくれる保険は大変有り難く思います。

子どもの自転車事故でわからないことが多く、困っていましたが、的確なアドバイスを頂いて助かりました。ありがとうございました。

オペレーターの方がすごく親切な方だったので、わからない事、聞いてみたい事を思う存分聞いて満足しました。

保険金をご請求頂いたお客様から頂いたコメントの抜粋です。

お寄せ頂いたお客様からの大切なメッセージを真摯に受けとめ、これからも多くの皆様のお役に立てるよう、サービスの向上に努めます。

●制度取扱代理店:株式会社コーリン(福岡県PTA連合会保障制度事務局)〒810-0001 福岡市中央区天神1-13-2興銀ビル9F TEL:0120-228-553

●制度引受保険会社:AIU損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 三井住友海上火災保険株式会社

A-000702(2018-03)



山際千津枝の

# 食べるってなに？

>78<

何度か書いた内容かも知れませんが、(年を取ってしつこさが増しているような気がします)。大切なことであまりにも当たり前過ぎてつい忘れがち。そしてしないことが習慣になってしま

まず食事の前の手洗い。しなかったからおなか痛くなったなんてことはまず無いと思いますが、基本中の基本です。食中毒だけではなく、風邪やインフルエンザなどの感

染症の多くは、「手」を介して感染します。衛生面だけでなく手がキレイだと気持ち良く食事できますよね。赤ちゃんもお乳の前におしめを替えたり手を拭いて上げたりすると気持ち良さそうですね。

次は「いただきます」「ごちそうさま」

「いただきます」の声を聞いて、身体が食べ物を受け入れる準備をするのだそうです。音が内臓を刺激して消化液の分泌を促すなんてなんだかオカルトチックに思えますが、もともと生命は

## 食事の基本的マナー

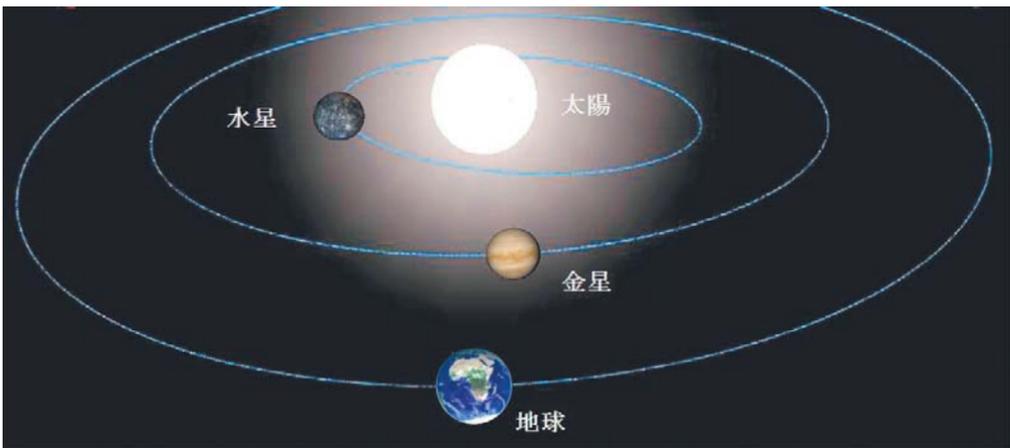
### マンガースの独り言

不思議がいっぱいなので。とにかく「いただきます」「ごちそうさま」は美しい言葉です。さて今回いよいよ言いたかったのが配膳のこと。最近は大皿に盛りつけて各自取り分けていただく家庭も多いようですが、たまにはきちんと一人ずつ盛り分けて配膳してみましよう。さあご飯はどこに置きましょう。おみそ汁はどこに置きましょう。ご存知ですかね。

ご飯は向かって左に、お汁はその右側、お汁の向こう上に主菜、ご飯の向こう上に副菜を置きます。汁物は毎回は作らないとは思いますが、育ち盛りの子どもさんには栄養豊かな具たくさん汁物がお勧めです。主菜は肉や魚や卵などたんぱく質の食材で作ります。トンカツやハンバーグや魚の煮付けなどですね。副菜は野菜料理です。カボチャの煮物やホウレンソウのお浸しや野菜炒めなどです。

肉や魚で作る主菜と野菜中心で作る副菜、主菜と副菜を必ず作る。これさえ守れば栄養バランスはちゃんと整います。難しくしないでしょ。真理はいつもシンプルなのです。

福岡県青少年科学館 (久留米市東櫛原町 1713、中央公園内) 電話 0942 (37) 5566 (代)

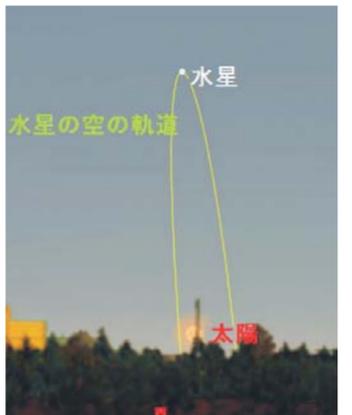


【図1】太陽のまわりを回る水星、金星、地球とその軌道 (国立天文台 Mitaka ver1.3.2 で作成) ※実際の大きさ、惑星に太陽の光が当たっている部分は異なります。



福岡県青少年科学館

特集



【図2】久留米市の4月1日午後6時半の西の空付近 (ステラナビゲーター ver10 で作成)

惑星ってなに？

【先生】惑星は、恒星(自分で光を発している星)のまわりを回る星のことです。太陽は恒星で、太陽のまわりを私たちの地球は回っているの、地球も惑星のひとつです。

太陽には惑星が何個あるの？

【先生】太陽には、太陽から近い順番に水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星の8個の惑星があります。

惑星は、空で見つけることができるの？

【先生】天王星や海王星のようには、空で見つけることができません。

惑星を観察しよう！

頃まで、水星が見つけやすいです。水星は1年の中で見つけやすい時期が短いので、ぜひ探してほしいです。

水星や金星を見るのが楽しみだな。観察するときに注意することは？

【先生】この時期の水星や金星は肉眼で見える明るさなので、まずは、直接自分の目で見てください。ただし、水星や金星は太陽の近くにあり、太陽を見ないようには気を付けましょう。太陽は有害な光を発している

【先生】水星は、地球と太陽の間を回っており、地球から見ると、水星は太陽に近づいたり離れたりするよう見えます。見かけ上、太陽の近くにあるときは、太陽の光にさえぎられて見えません。しかし、太陽から離れると見つけやすくなります。水星が見つけやすい時期が短いのは、水星が遠く離れて見える時期が短い

【先生】金星は、来年1月まで「明けの明星」といって、朝、太陽が昇る前に東の空に見えます。普段は、太陽が昇ると空が明るくなって金星は見えなくなるのですが、4月30日の前後1週間くらいは、朝、太陽が昇ってもしばらくの間、見ることもできます。ぜひ探してみてください。

【先生】金星は、来年1月まで「明けの明星」といって、朝、太陽が昇る前に東の空に見えます。普段は、太陽が昇ると空が明るくなって金星は見えなくなるのですが、4月30日の前後1週間くらいは、朝、太陽が昇ってもしばらくの間、見ることもできます。ぜひ探してみてください。

### 広報委員のひとりごと

中学校の母親代表として広報委員会に参加させていただいています。初めての経験で役にたっているかはわかりませんが、私自身はいろいろなことが勉強になっています。

(T)